

本島の瀬戸内国際芸術祭屋内作品を2月23日、24日限定で一般公開 —芸術祭2022閉幕後初めての公開—

瀬戸内国際芸術祭実行委員会は2024年2月23日(金・祝)、24日(土)の二日間、瀬戸内国際芸術祭の会場の一つである本島(香川県丸亀市)で、現在は非公開となっている芸術祭屋内作品(4作品)を2022年の芸術祭閉幕後初めて一般公開します。

丸亀市による「離島航路運賃無料キャンペーン」が2月1日から29日まで実施されるのにあわせて、丸亀市と連携して公開することとしたものです。
この機会に、大勢の方に本島にお越しいただきたいと考えています。

【本島 作品一般公開(概要)】

日時 | 2024年2月23日(金・祝)、24日(土) 9時30分~14時

鑑賞料 | 1作品につき300円(ただし、15歳以下の方、本島の住民の方は無料)

公開作品 | 「咸臨の家」 眞壁陸二

「レボリューション/ワールドライズ」 アリシア・クヴァーデ

「Moony Tunes」 ツェ・スーメイ

「無二の視点から」 藤原史江

※このほか、屋外作品3作品もご覧いただけます。

本島へのアクセス | 丸亀港及び児島港から本島港への旅客運賃(往復)が無料です。詳しくは、WEBサイト「まるがめせとうち島旅ノート」をご確認ください。なお、旅客運賃のみ無料となり、自動車航送運賃や手荷物運賃は無料にはなりません。

<https://www.marugame-happy-life.jp/islands/news/entry-340.html>

〈裏面に続く〉



「咸臨の家」 眞壁陸二
Photo: Keizo Kioku



「レボリューション」
アリシア・クヴァーデ
Photo: Keizo Kioku



「Moony Tunes」 ツェ・スーメイ
Photo: Yasushi Ichikawa



「無二の視点から」 藤原史江
Photo: Keizo Kioku